

チョウトンボ

青みがかった黒紫色の幅広い翅が特徴のやや小型のトンボです。チョウのようにヒラヒラと飛びます。

主に水生植物が茂った池や沼に生息しますが、深くて環境の良い池や沼に限られるようです。

6月から9月いっぱいまで見られます。

産卵はメスが単独で、水生植物の間の水面を腹端で打ち付けるようにして行います。

富士市での現状

平地の、水生植物が多くやや深めの池沼で見られます。このような環境の池沼は富士市内では少ないため、本種の確実な産地は2ヶ所程度と考えられます。旧富士川町域では確認されていません。



チョウトンボを確認したメッシュ

